

## 地球における炭酸ガス削減と炭素固定について

## Decrease of carbon dioxide gas and carbon fixing on the Earth

# 三浦 保範 [1]

# Yasunori Miura[1]

[1] 山口大・理・地球科学

[1] Earth Sci., Yamaguchi Univ

- 1) 地球環境の炭酸ガス削減問題は、政府間での使用制限や課税対象になっているが、地球惑星科学分野で、学術的に二酸化炭素の削減の実現を研究する事が緊急で重要な課題である。
- 2) これまでに惑星科学的な研究成果から、炭酸ガス削減ができる考えを見出した。実際の実験により、炭酸ガスの直接の炭素固定、液体保存経由の炭素固定法、そして炭素を含む岩石からの炭素固定の発見とその再現実験に、予備的であるが成功した。
- 3) 炭素削減過程で、地球の炭素戸炭酸塩物質などの起源と地質境界中などの炭素の解析の例と反応過程を紹介する。
- 4) 今の人間社会において必要なのは、その炭酸ガス削減が人工的に迅速であり、地球に無害な循環物質を再現して、結果的にクリーンなものに継続的に変える事を示すことである。その重要で新しい発見が、地球惑星科学分野で可能であり、それらの成果を技術的に実用化へつなげる事が今後の課題である。
- 5) 地球の大気中の炭酸ガスを長い年月で削減した地球惑星科学的事実を迅速に、その主要反応エネルギーを人工的に駆使することで、今後多量の炭酸ガスの炭素を固定できる事が可能である。
- 6) この考えと実施方法が社会的に実用化されると、「排出される炭酸ガスをこれで固定削減できる」ため、これまでのように炭酸ガスをそのまま使いながら削減できる事を示している。
- 7) しかしながら、人口の多いアジア諸国では不必要な炭酸ガスの排出は制限すべきで、今後適切なガス排出が望まれることは、地球惑星科学的だけでなく、国際的な政治的視野で進める必要がある。